



生駒市立鹿ノ台中学校

第2号



## 校長室だより

令和5年5月8日

始業式・入学式から約1か月がたちました。委員会活動・部活動も本格的に始まり、学習内容も日を追うごとに少しずつレベルアップしていることと思います。まずは、4月のスタートラインからそれぞれのペースで一步踏み出しましたね。そして、ゴールデンウィークを過ぎた「今」からが、この1年間の土台作りとなる大切な期間です。

### 自分を見つける旅

みなさんは、なぜ、学校で勉強をしているのでしょうか。いろいろな答えが返ってくると思います。以前、私の友人がおもしろい話をしていたので、そのことを紹介します。

その人は、「若」という字を分解し、無理にこじつけて説明し始めました。つまり、この字は、石の上にちょこんと芽が出ており、その上に草が乗っているというのです。「若いエネルギーは、石の上にも芽を出させ、やがて草まで生えさせてしまうようなエネルギーをもっている」と言い、自分が考えたこの「こじつけ」が気に入っているようでした。

人はそれぞれ大きな可能性をもっていると言われます。しかし、本当に自分がどんな可能性をもっているかを改めて考えてみると、なかなかわからないものです。それを見つけるためには、様々なことを学び、体験して知るほかはありません。みなさんには、「本当の自分の可能性」を見つけてほしいのです。そのための準備の時間が、学校へ通っている時間ではないかと思うのです。

広い意味での「勉強」は、授業で行っている教科の勉強だけではありません。ものを考えたり、何かをする基本である知識や技術を身に付けたりすると同時に、学校行事や委員会活動、部活動、学年や学級の活動に精一杯参加し、様々なことを体験して「自分を見つける旅」をしてほしいと思います。

「若い」ということは、それだけでどのようにも自分を伸ばしていく可能性をもっています。明るい未来を見つめて「自分を見つける旅」、それが、中学校や高校での勉強ではないでしょうか。まして、これからは「人生100年」の時代です。自分が求めて進もうとするその先に、より自分の可能性を開花させる道がいくつもあるかもしれません。石の上に芽を出させ、やがて草いっぱいにするエネルギーを「自分を見つける旅」に向けていってください。



### 立夏(りっか) 今年は5月6日～5月20日

「立夏」とはしだいに夏めいてくるころのことです。あおあおとした緑、さわやかな風。何をしても気持ちのよい五月(さつき)晴れの季節です。学校の中庭の花壇の花や運動場北側のつつじも満開です。しばらくすると、カエルの鳴き声が聞こえ始めるかもしれませんね。



### 保護者の皆さまへ

平素は、本校教育にご支援・ご理解を賜り、誠にありがとうございます。先日は、学級懇談会にお越しいただきありがとうございました。すでにご案内しておりますように、5月9日(火)の午後には1・2年生の分散型の授業参観、3年生の修学旅行説明会を予定しております。ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席いただきますようお願い申し上げます。

※「学校生活の様子」を本校ホームページ>学校生活の様子>Twitter より随時アップしています。